

投 稿 規 定 (令和6年9月改訂)

投 稿：新潟医学会雑誌 (Niigata Medical Journal) は新潟医学会の機関紙であり、医学および関連領域の投稿を受ける。投稿は次の欄に区分する。原稿の長さは原則として下記の通りとする。なお印刷1頁は和文約1,800字である。

- 1) 総説 10頁以内 2) 原著 10頁以内 3) 症例報告 5頁以内
- 4) シンポジウム, パネルディスカッション, 講義など 5頁以内
- 5) 最近の文献, トピックス 1頁以内 6) 学会記事 1篇 400字以内
- 7) 医学研究実習報告 (学生) 2頁以内 8) 雑報

原稿の受理：1) 本誌掲載の原著および症例報告は本会員のものに限る。

- 2) 原著はかつて他の雑誌などに発表したことのないものに限る。
- 3) 原稿はすべて邦文、漢字混じり平かな文とする。
- 4) 原稿は投稿規定に従い、内容体裁が整い、訂正を要しないように推敲し、ただちに印刷できる状態のものでなければならない。
- 5) 原稿は印刷用としてオリジナル1部、校閲用としてそのコピー1部 (但し写真は校閲に充分にたえるもの) とする。USB または CD 添付が望ましい。
- 6) 原稿が当事務所に到着した日付を原稿受付日とする。
- 7) 原稿の受理、掲載の可否は編集委員会にて決定される。

著 作 権：本誌に掲載される著作物の著作権は掲載に当たって、新潟医学会に帰属することを前提とする。共同著作の場合も著者全員の同意があり、また完全な譲渡の自由を有する著作物であること。

原 稿：1) 原稿はコンピューターソフト、またはワードプロセッサで作成することが望ましい。(打ち出し原稿を添えること)

- 2) 原稿は平かな、新かなづかいとして、漢字は原則として常用漢字を用い、横書きとする。
- 3) 本文、文献、抄録中の外国語はすべて印字すること。
- 4) 本文中の引用文献には末尾の文献欄の文献番号をつける。
- 5) 外国人名、地名および適当の訳語のない外国語は欧字をそのままに書き、やむを得ない場合はカナ名で書く。
- 6) 図と写真は明瞭であること。
- 7) 図、表にはそれぞれアラビア数字で一連番号を記し (図1、表1) 内容を十分理解させる説明をつける。
- 8) 図、表の最大印刷寸法は15×20cmである。図には天地を明示し、著者名と望する拡大、縮小率を記入すること。図、表が挿入されるべき位置を本文左欄外に明記する。

原稿の様式：原著、総説、症例報告、シンポジウム、講義などの原稿の様式は次の順とする。

- 1) 表題、著者名、所属機関名 (英文併記)。ただし学位論文の場合は主任教授名をカッコ書きにて追記する。
- 2) 抄録1,000字程度。(和文抄録のみ)
- 3) キーワード (5語程度)。
- 4) 別刷請求先 (郵便番号、住所、所属、氏名を記す)
- 5) 原著論文の本文は序文 (緒言)、材料と方法、結果、考察、結論 (謝辞) の順に記載する。総説、講義などについては、これに準じなくてもよい。

6) 文献は引用順に、同一著者が複数のときは年代順に末尾に並べて一連番号をつける。

6-1) 雑誌の場合

著者名：論文表題、雑誌名(日本医学図書館協会編 日本自然科学雑誌総覧および Index Medicus による略名を使用) 巻数：頁(初めと終わりの頁) 発行年、の順に記す。

例：1) Iizuka H, Yamamoto H, Iwasaki Y, Yamamoto T and Konno H: Evolution of tissue damage in compressive spinal cord injury in rats. J Neurosurg 66: 595-603, 1987.

2) 武藤輝一：消化性潰瘍の外科手術術式の選択とその成績。日外会誌 83: 837-841, 1982.

6-2) 単行本の場合

著者名：書名、第何版、発行所、発行地、初めと終わりの頁、発行年、の順に記す。

6-3) 分担執筆の場合

著者名：章の表題、編者書名、第何版、発行所、発行地、初めと終わりの頁、発行年、の順に記す。

例：1) Kyle RA and Dyck PJ: Amyloidosis and Neuropathy. In: Dyck PJ, Thomas PK (eds) Peripheral Neuropathy. 3rd ed, Vol 2, WB Saunders, Philadelphia, pp1294-1309, 1993.

2) 山鳥 重：神経心理学入門。○版，医学書院，東京，pp○-○，1985.

校 正：原則として初校のみ著者校正とする。

掲 載 費：1) 原著のみ前払い著者負担。

2) 症例報告，学会記事，雑報などの掲載費はすべて著者負担とする。

3) 総説は10頁まで，シンポジウム，パネルディスカッション，講義などは5頁まで，最近の文献，トピックスは1頁まで無料，超過分は著者負担とする。

4) 医学実習報告については無料とする。

5) 特別掲載については掲載費を通常の倍額とする。

(参考：通常の掲載費(文字のみ)：8,000円/頁，

図表：1,000円/1個，カラー掲載費：40,000円/頁 すべて税抜)

6) 別刷については総説は50部まで無料，その他は実費を著者負担とする。

原稿送付先：原稿は直接届けるか，書留郵便で下記に送ること。

〒951-8510 新潟市中央区旭町通1-757 新潟大学医学部内

新潟医学会 事務所 025-227-2032